

平成 30 年度 社会的支援等事業所部会 第 5 回研修 アンケート集計

作成日：平成 31 年 2 月 27 日(水)

見学先(交野女子学院) 当日参加者：13 名 欠席者：6 名 回答者：13 名

1. 各質問に対してそれぞれ答えて下さい。

1)今回参加しようと思われたきっかけはなんですか？(複数回答可)

項目	回答数
業務上、知っておくこと、必要なことだと思ったから	4 名
司法分野に興味があるから	3 名
罪に問われた人の支援に興味があるから	7 名
毎回、社会的支援等事業所部会に参加しているから	2 名
その他	1 名

【その他コメント】

- ・近畿の少年院は京都医療少年院以外では、交野が初めてで一度女子少年院を見たかったので。

2)今回の研修会の内容について

項目	回答数
良く理解出来た	9 名
理解出来た	4 名
あまり理解出来なかった	0 名
理解出来なかった	0 名

3)当部会に参加したメリットについて(複数回答可)

項目	回答数
学ぶいい機会となった	13 名
新しいつながりができた	0 名
他事業所と話をする機会ができた	1 名
その他	0 名

2. 今回の研修会で分からなかったこと、もっと知りたいことはありますか？

- ・再犯防止に向けた具体的な取り組みをより知りたいと思いました。
- ・内省や特定生活指導など、カリキュラムの実施はどのようにどんなことをされているか具体的に資料などを見てみたい。
- ・取り組み内容についてももう少し具体的なプログラムの内容について知りたいです。
- ・子供の日頃の具体的な悪巧みや良いことなど現場の話を聞きたかった。
- ・日課の内容をもっと知りたかった。

3. 部会への参加を勧めたい団体や関係機関があれば教えて下さい。

- ・各児童相談所。
- ・県庁の福祉部。

4. 研修会に対するご感想、ご意見をどうぞ。

- ・少年事件についての知識や現状を知ることができました。
- ・もっといろいろ聞きたかった。
- ・もっと少人数での見学であれば…。
- ・現場の職員の話も聞いてみたかった。
- ・貴重な機会となりました。
- ・少年院を見学できる機会は個人ではなかなか持てないので、実際に実物を間近で見ることができたのは貴重な体験になりました。もっと殺伐とした感じなのかなと思っていましたが、ひな人形とかいい意味で“生活感”があるということが分かってなんだか安心しました。
- ・毎回異なるタイプの機関、施設での研修を計画していただいているので、視野が広がります。

- ・今回初めて参加させて頂きましたが理解することが出来ました。
- ・家庭環境に変化がない場合でも少年を帰していく必要のある時再犯の可能性はあるが  
“希望”を持つしかないと言われたことが印象的だった。そのような場に立たされたことが  
沢山あるのだろうなと思う言葉だった。
- ・とても分かりやすい説明で勉強になりました。
- ・少年院を身近で知ることができた。
- ・丁寧な説明のおかげで制度や子どもたちの生活実態が分かった。